

Ⅷ 博士後期課程：特別選抜（社会人）試験

科学技術の急速な進展と経済・産業構造の転換にともない、近年リフレッシュ教育の重要性が認識され、大学に期待される新たな役割の一つと見なされております。本研究科では、このようなリフレッシュ教育に対する社会的な要請に応えるため、社会人を積極的に受け入れるための特別選抜試験制度を設けています。

1. 募集研究科・専攻・募集定員

研究科	専攻	課程	募集定員
工学研究科	情報システム工学専攻	博士後期課程	若干名
	生命情報工学専攻	博士後期課程	若干名
	環境共生工学専攻	博士後期課程	若干名

2. 出願資格

2019年3月末において、①社会人として最短で2年間の社会経験を有する者〔一般社会人〕，あるいは、②2年以上正規の社員または職員として勤務し、所属長から推薦を受け、在職のまま入学を希望する者〔推薦社会人〕を対象に、下記の要件のいずれかに該当する者。

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者
- (2) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を取得した者、または2019年3月までに取得する見込の者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (5) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示118号）
「大学を卒業した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、大学院において、当該研究の成果により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者」を示す。
- (6) 当該研究科委員会において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達した者

※ 出願資格(3)～(6)により出願しようとする者は、出願前に下記の通り事前審査を行います。

1. 出願資格認定申請期間

- 第Ⅰ期募集＝2018年5月18日（金）～6月8日（金）
- 第Ⅱ期募集＝2018年10月12日（金）～11月2日（金）

2. 申請書類：上記対応期間で、理工学部教務課大学院入試係に下記の書類を提出してください。

- (a) 最終学校の成績証明書
- (b) 出願資格認定申請書（所定用紙：G票）
- (c) 出願資格認定申請理由書（所定用紙：H票）

学習歴、研究歴、実務経験、研究業績を含めて、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると考えられる理由を記述すること。なお、研究歴、研究業績に関する参考資料があれば添付すること。

3. 学力審査：口述試験を行います。実施日時については、追ってお知らせします。

4. 資格審査の通知：書類審査及び学力審査の結果については、第Ⅰ期募集の場合は7月下旬に、第Ⅱ期募集の場合は12月下旬に本人に通知するので、出願資格「有」の認定を受けた者は、「4. 出願書類・検定料」の要領により出願してください。

[注意事項]

出願前に、指導を希望する教員に博士後期課程の研究・教育等について必ず相談すること。指導を希望する教員に連絡が取れない場合は、理工学部事務室へ電話またはe-mailでお問い合わせ下さい。

3. 出願について

<第Ⅰ期募集>

(1) 出願期間	2018年8月15日(水)～8月21日(火)までの窓口受付時間内(9:30～12:00)とする。 郵送の場合、締め切り日消印有効。
(2) 出願場所	理工学部教務課大学院入試係

<第Ⅱ期募集>

(1) 出願期間	2019年1月15日(火)～1月22日(火)までの窓口受付時間内(9:30～17:00)とする。 郵送の場合、締め切り日消印有効。
(2) 出願場所	理工学部教務課大学院入試係

※ 出願書類に関しては、工学研究科ホームページ「入学試験情報」からプリントアウトすること。

4. 選考方法

専攻	選考方法
情報システム工学専攻	(1) 選考は、口述試験の成績、および提出書類等を総合的に判断します。 (2) 口述試験は、英語・専門分野の学力・研究業績・研究計画等について行います。
生命情報工学専攻	(1) 選考は、英語筆記試験と口述試験および提出書類から総合的に判断します。 (2) 口述試験は、博士後期課程の研究課題と計画についての発表15分(必要であれば修士での研究内容はこれに含める)の後、これらの内容および関連分野の専門的知識などを含めて試問します。発表は、各自のPCで準備したものを持参し、理工学部事務室で準備した液晶プロジェクターを用いて行います。 (3) 口述試験に関する留意点を述べた文章を、別途配布します。
環境共生工学専攻	(1) 選考は、英語筆記試験および口述試験から総合的に判断します。 (2) 口述試験では、修士論文の内容、または、研究業績、職務関連事項、および研究課題と研究計画について試問します。 (3) 上記(2)の試問に先立ち、受験者には修士論文の内容、または、研究業績、職務関連事項、および研究計画について発表をしてもらいます。所要時間は15分間程度とし、液晶プロジェクターの使用を可とします。なお、当該機器については理工学部事務室で準備します。

※環境共生工学専攻の英語筆記試験については、辞書類の持ち込みを許可する。但し、書籍版は上限を3冊までとする。これに加えて電子辞書の持ち込みを認める。なお、電子辞書については辞書専用機種に限る。通信機能を有するもの、及び、汎用性の高い機器(PC、タブレット等)に辞書機能を搭載したものはこれを認めない。

5. 試験日・会場

第Ⅰ期募集	第Ⅱ期募集
2018年9月8日(土)	2019年2月11日(月)

受験者は、各試験開始15分前までに試験会場(本学理工学部棟校舎)に集合してください。
口述試験開始時間は、試験日1週間前に理工学部教務課大学院掲示板に掲示致しますので必ず確認してください。
また、受験票配布についても口述試験開始時間を掲示した際に教務課窓口にてお渡し致します。受験票送付を希望された方には、受験票送付の際に時間帯の連絡も致します。

(注：試験会場は、当日、理工学部棟正面ロビーに掲示します)

6. 合格発表日

第Ⅰ期募集	第Ⅱ期募集
2018年9月20日(木) 午後1時	2019年2月16日(土) 午前11時

- (1) 合格者は、工学研究科掲示板に発表します。なお合格者には合格通知書と関係書類を送付します。
(2) 可否に関する電話・郵便での問い合わせには一切応じません。

7. 入学手続

ー第Ⅰ期募集の合格者ー

- (1) 第1次手続＝入学金を納めます。また下記の書類を提出していただきます。

※ 金額については、工学研究科ホームページ「入学試験情報」から参照して下さい。

手続期間 2018年10月10日(水)～10月18日(木)

提出先：理工学部事務室教務課窓口

- (2) 第2次手続＝学費等諸納付金を納めます。

※ 金額については、工学研究科ホームページ「入学試験情報」から参照して下さい。

第2次手続必要書類は、第1次手続完了者に対して、2018年12月下旬に郵送します。未着の場合は、必ず理工学部教務課にお問い合わせください。

手続期間 2019年2月18日(月)～2月25日(月)

提出先：理工学部事務室教務課窓口

○ 第2次手続時に提出していただく書類

- ①学籍簿・学生カード ②学生登録カード ③学生証作成台紙 ④学費納付報告書 ⑤住民票

ー第Ⅱ期募集の合格者ー

入学金、学費等諸納付金の金額、支払期日、注意事項については、工学研究科ホームページ「入学試験情報」を参照のこと。

合格者には、入学手続必要書類を2019年2月中旬に郵送します。未着の場合は、必ず理工学部教務課にお問い合わせください。

手続期間 2019年2月18日(月)～2月25日(月)

提出先：理工学部事務室教務課窓口

○ 入学手続時に提出していただく書類

- ①学籍簿・学生カード ②学生登録カード ③学生証作成台紙 ④住民票